



広報 えどやしき



食文化創造都市
鶴岡
City of Gastronomy
TSURUOKA

3年ぶりに友好都市江戸川区で寒鰯まつりを開催！



令和5年2月11日(祝)、TOKIビル前広場(都営新宿線船堀駅前)にて「寒鰯まつり」を開催
(写真提供: 首都圏鶴岡会 渡邊春信氏)

コロナに負けず 元気にイベントを再開しています



3年ぶり! 郷土の味 寒鰯まつり

江戸川区での「寒鰯まつり」は、鶴岡の冬の味覚「寒鰯汁」を友好都市江戸川区など首都圏にお住まいの方々にお届けしたいと、平成4年2月から開催しています。一昨年と昨年はコロナ禍のため中止しており、今年は3年ぶりの開催。久しぶりの「寒鰯汁」を待ちわびる長い行列ができました。

天候にも恵まれ、用意していた1,000食が正午前には完売になるなど、例年以上にたくさんのお客様でにぎわいました。

▶首都圏鶴岡会などのふるさと会を始め、葛西地区ママさんバレーボール愛好会、昭和女子大学や大東文化大学の学生など総勢約60名のボランティアスタッフに協力いただきスムーズに開催できました。



西葛西駅前 鶴岡の観光と物産展

西葛西駅前「鶴岡の観光と物産展」を季節ごとに年4回開催し、春夏秋冬の鶴岡の旬をお届けしています。

鶴岡のイベントは区民の方々によく浸透しており、「友好都市鶴岡」を知っていただいております。



庄内米づくり授業

江戸川区内の小学校では、JA鶴岡青年部から提供を受けた庄内米の苗を育て、米づくりを学んでいます。

今年は37校約3,000名の子どもたちが庄内の米づくりを体験しました。



5月 田植え



6月 米づくりオンライン授業



10月 稲刈り





昭和女子大学 「鶴岡再発見！プロジェクト」

鶴岡市と包括連携協定を結ぶ昭和女子大学の学生が3年ぶりに鶴岡を訪問。その後もミーティングを重ね、鶴岡との関わりを深めています。ほぼ1年にわたるその体験についてプロジェクトメンバーより寄稿いただきました。

昭和女子大学 「鶴岡再発見！プロジェクト」より

こんにちは。昭和女子大学「鶴岡再発見！プロジェクト」です。私たちは学年学科の異なる有志の学生6人で構成されており、鶴岡市の課題を発見し、解決に向けたビジネスプランを立て東京大学主催のビジネスプランコンテストに向けて活動を行ってきました。このプロジェクトは昨年6月からの活動で、鶴岡市東京事務所の方々をはじめ、鶴岡市役所の方々、ANA庄内ブルーアンバサダーの方々など鶴岡市に関わる方々が大変お世話になりました。昨年8月には3泊4日の現地研修に伺い、そこで感じた課題をもとに私たちは、「どさいぐ？」鶴岡市の中高校生と外国人観光客が生み出す魅力再発見ツアー」というビジネスプランを立てました。活動をを通しての感想を紹介します。

感想① 鶴岡の課題を ビジネスプランに

活動を通してビジネスプランコンテストでファイナリスト選出という結果を残すことができました。現地研修を通じ

て、鶴岡市が抱えている課題に直面し、自分たちに何ができるのか模索した結果、地元の中高校生による外国人ガイドというビジネスプランを考えました。プランが定まらず悩む時期もありましたが東京事務所の方々をはじめ、市役所など数多くの方のご協力があり、成し遂げることができました。

感想② 4日間の鶴岡体験 鶴岡が第二の故郷へ

恥ずかしながら現地研修に行くまでは鶴岡のことを何も知りませんでした。鶴岡の方々は温かく、訪れた4日間で鶴岡のことが大好きになり、現在は第二の故郷のように感じております。帰京後は何かを還元したいという一心でビジネスプランをメンバー一同で考案して参りました。鶴岡市の皆様のご協力を賜り、納得のいく私たちがらしいビジネスプランが完成しました。これから実現に向けブラッシュアップしていきたいです。

感想③ 鶴岡の魅力 鶴岡人の温かさ

夏の現地研修で初めて鶴岡市に行かせて頂きました。そ

こでは、海と山どちらも楽しめる大自然の豊かさ、たくさん美味しい食材を堪能できること、観光名所が数多くあるなど、魅力があふれる街であることを感じました。そして何より鶴岡の方々には心がホッと温かさがあり印象的でした。これからはプロジェクトで沢山学んだ鶴岡市のことを、国内のみならず海外にも発信していきたいと思えます！

ビジネスプランの 実現に向けて

産官学連携のもと進めてきたこの活動でしたが、とても貴重な経験をさせていただきました。元々鶴岡市を訪れたことがなかった私たちが、現地研修を通して自然の豊かさや食文化について学ぶことができました。今回考案したビジネスプランは鶴岡市を訪れる観光客、地元の中高校生双方にメリットがあり、私たちも実現まで持つていきたいと考えております。長期的な活動になりますので、あたたく見守っていただけると幸いです。これからも鶴岡市に精進してまいります！

昭和女子大学「鶴岡再発見！プロジェクト」の活動について詳しくは下記サイトをご覧ください。

SLABO
鶴岡再発見！
プロジェクト



鶴岡市東京事務所を訪問！



プラン作成のため
ミーティングを重ねました。



えどやしき応援団 芳賀敏和さん



プロフィール
鶴岡市出身。芳賀運輸(株)会長。
市川流通団地協同組合理事長。
「山王町江鶴亭」亭主。

私は終戦の翌年、昭和21年4月生まれで4月に喜寿となります。戦後生まれの一期生として、心太の押出し口から押し出される様に鶴岡を離れ、江戸川区に嫁いでいた姉を訪ねてから60年となりました。私の暮らして来た人生の全てが鶴岡市と江戸川区であります。

小学校の時の同級生のお父さんが鶴岡市長という間柄の時に、江戸屋敷を江戸川区に設けたいので協力して欲しいと電話があり、ワクワクした事が昨日の様に思い出されます。

私は鶴岡市で生まれ育ち、江戸川区で生活させて頂いている事に感謝をこめて、鶴岡市に江戸川区の一字と鶴岡市の一字を頂き、『江鶴亭』という交流の館を設立いたしました。今年で10年を迎える事になります。鶴岡市と江戸川区の行政の方々と、江鶴亭を開設・維持するにあたり、ご協力を頂いた関係諸氏に深く感謝を申し上げます。

私が姉の嫁ぎ先を訪ねた当時の江戸川

区は、未だ蓮田が残っていて白鷺が飛んで居ました。群雄割拠、荒武者達が全国津々浦々から集まる物流の拠点のひとつであった江戸川区も、都市化の波が押し寄せ、最近ではビル街に変貌してきました。変革の激しい都会の中でよく生き残っていると我ながら感心する次第です。決して無理をしないで身の丈で生き、何事も控えめに謙虚に生きる鶴岡人の生き方を、忠実に守って生きて来た事に相違なからうと思いません。

最近、帰鶴する事が多くなってきました。温泉に入りながらしきりと思いつくのは、加茂までの校外学習で、古い加茂坂のトンネルが真っ暗で怖かった事や金峰山へ朝登山で登った事。不思議と故郷の思い出は歳をとらないのです。実に故郷とは善きものであります。

今年の5月には、江戸川区から持ってきた松の木を江鶴亭の庭に植える植樹祭を行う予定です。8月には、江戸川区長と鶴岡市長をお招きして江鶴亭の10周年を皆様と共に祝いたいと思っております。

5年後には、江戸川区役所も移転して新庁舎となりそうですが、新庁舎の近くに芳賀グループも本社社屋を建設したいと思ひ、臥薪嘗胆を胸に刻み頑張りしたいと思います。

「江戸前情報」令和5年度イベントカレンダー

開催日 (予定)	イベント名	場所
4月18日(火)~20日(木)	グリーンパレス物産展	グリーンパレス
6月15日(木)~16日(金)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
6月17日(土)~18日(日)	篠崎文化プラザ物産展	篠崎文化プラザ
7月4日(火)~5日(水)	KOITTOマルシェ物産展	JR総武線小岩駅南口側
7月6日(木)~7日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
8月3日(木)~4日(金)	だだちゃ豆とメロンの直売会	東西線西葛西駅南口広場
9月4日(月)~6日(水)	グリーンパレス物産展&工芸展	グリーンパレス
9月7日(木)~8日(金)	篠崎文化プラザ物産展	篠崎文化プラザ
9月22日(金)~23日(土)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
10月17日(火)~18日(水)	KOITTOマルシェ物産展	JR総武線小岩駅南口側
10月19日(木)~20日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
11月20日(月)~21日(火)	船堀駅前物産展	都営新宿線船堀駅北口広場
11月22日(水)~23日(木)	篠崎文化プラザ物産展	篠崎文化プラザ
12月5日(火)~6日(水)	KOITTOマルシェ物産展	JR総武線小岩駅南口側
12月7日(木)~8日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場
12月19日(火)~21(木)	グリーンパレス物産展	グリーンパレス
2月11日(祝)	寒鰯まつり	船堀駅TOKIビル前広場
3月5日(火)~6日(水)	KOITTOマルシェ物産展	JR総武線小岩駅南口側
3月7日(木)~8日(金)	鶴岡の観光と物産展	東西線西葛西駅南口広場

そのほか、江戸川区内の地域まつり等にも参加しております。予定は変更・中止する場合があります。最新情報は鶴岡市HPや東京事務所Facebook、Twitterをご覧ください。



鶴岡市HP



Facebook



Twitter